消費生活展と うぇるる協働のつどい2025

身近な消費生活の問題や市民活動に関する情報発信をとおして、意識や関心を高めるイベントです。

とき 2月15日(日) 午前10時～午後3時

ところ まちなか交流センター「くるる」(本町6-32)

消費生活展

▶問い合わせ
本交通防犯課　☎0287(62)7126

○消費者問題に関するブースの出展
○体験コーナー（eゆーバス乗車体験など）
○アンケート（参加者には景品をプレゼント！）

○講演会
『お財布と環境にやさしいエシカル消費』
▶とき　午後0時30分～1時30分
▶講師
節約アドバイザー　和田（わだ） 由貴（ゆうき） 氏
（消費生活・家電製品・食生活アドバイザーほか）

「節約は無理をしないで楽しく！」をモットーに、耐える節約ではなく快適と節約を両立したスマートで賢い節約生活を提唱。メディア出演多数。

うぇるる協働のつどい2025

▶問い合わせ
市民活動センター　☎0287(73)5741

◆第1部（午前10時から）
「うぇるるのまちポスターコンクール表彰式」
みんながしあわせ＝うぇるる（ウェルビーイング）なまちって？　小中学生が考える、いろいろなうぇるるをポスターにしてもらいました。
なしお博での展示と投票を行って決定した、優秀作品を表彰します。

昨年の様子

◆第2部（午前10時40分から）
「私たちが考えたまちづくり」
市民提案型協働のまちづくり支援事業補助金を活用して取り組んだ活動の事例発表を行います。

【展示・上映】
●うぇるるのまちポスターコンクールの全応募作品
●市民提案型協働のまちづくり支援事業補助金活用事例（第2部発表団体以外）のパネル展示や映像上映（午後1時30分から）

◆◆ 来場に当たって ◆◆

・駐車場は混み合います。乗り合わせや、ゆーバスなどの公共交通機関を利用してください
・催し物の内容は変更することがあります
・ゆーバス無料乗車証は市役所各庁舎、各公民館に設置しているチラシにも掲載しています

キ リ ト リ

消費生活展と協働のつどい来場者限定

ゆ～バス無料乗車証
NASUSHIOBARA CITY

・令和8年2月15日(日)に限り有効
・本券1枚で、来場される1グループ全員が利用できます
・利用時は、ゆーバス降車時に本券を乗務員に提示し利用人数を伝えてください
・西那須野線、黒磯線、西那須野外循環線、西那須野内循環線であれば、終日無料で利用できます

News 01 身の周りから始める獣害対策に協力を！

ツキノワグマ

ニホンジカ

ハクビシン

野生鳥獣（クマ、イノシシ、シカ、サル、ハクビシン、カラスなど）による被害を減らすためには、皆さんの協力が必要です。

▼身の周りから始められる獣害対策
・野菜や果物は野外に放置せず正しく処分
・ごみは夜ではなく、回収日の朝に出す
・ペットフードは施錠できる屋内で保管
・野生鳥獣への餌やりは絶対禁止
・野生鳥獣が身を隠せないよう、自宅や畑周辺の草刈りをする
・防除柵などを使い敷地内への侵入を防ぐ

▼その他
農作物の生産者への防除柵設置費用補助金制度があります
※詳細は、問い合わせてください。

▼問い合わせ
○本ネイチャーポジティブ課
☎0287(74)2602

獣害対策啓発ポスター

News 02 チャレンジファーマー事業 新規就農研修　参加者募集

市内で農業に意欲のある人を対象に、農業技術を習得するための研修を実施します。

▼チャレンジファーマー事業内容
①基礎コース
　栽培技術の基本を学ぶ講義と実習
②おためしコース
　市内農家でのおためし研修
③インターンシップコース
　市内農家での農業体験

▼対象　①市民　②65歳以下の人で、新たに本市で農業経営を始めたい人　③本市の農業に興味があり、農業体験をしたい人

▼とき　①4月～11月　②4月～来年3月　③日帰りまたは2日間

▼ところ
①県農業総合研究センター黒磯農場
②③各農家の圃場（ほじょう）

▼申込期間　①2月2日(月)～3月13日(金)　②③随時

▼申込方法　電話連絡のうえ、所定の申請書を提出

※研修費用・定員その他詳細については、問い合わせてください。

▼申し込み・問い合わせ
○(公財)市農業公社
☎0287(60)1283